

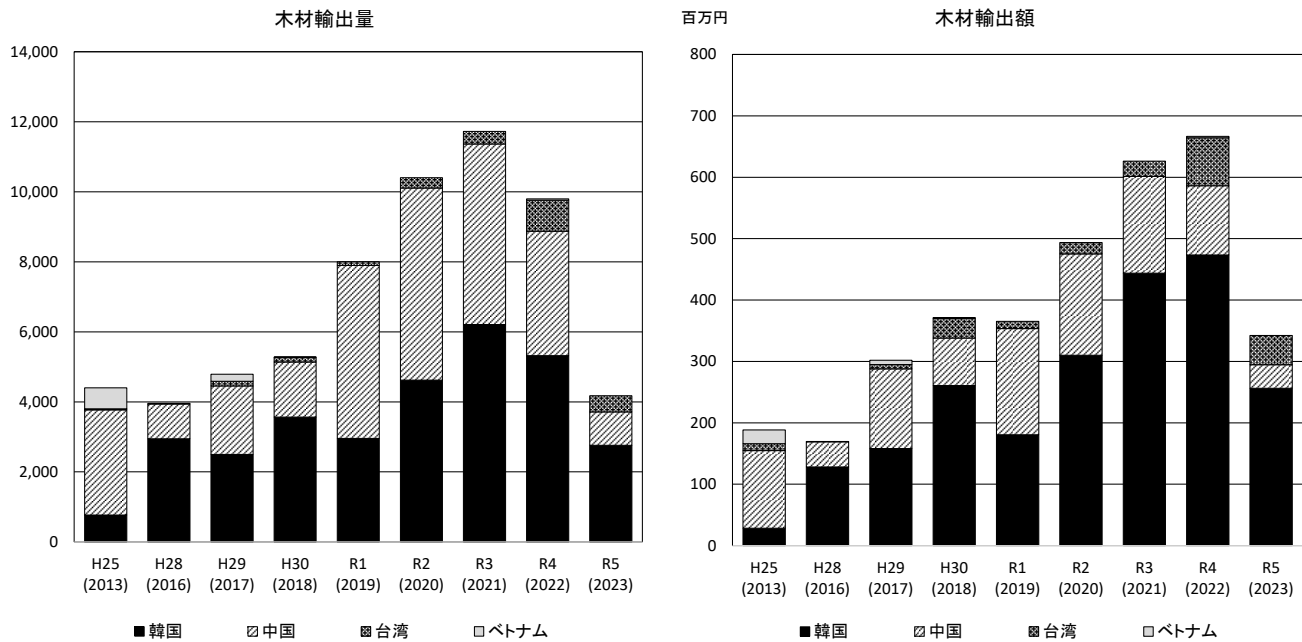
県産ヒノキの販路拡大に向けた取組について

1 岡山県の木材輸出状況

(単位：m³、百万円)

年次	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)
輸出量	4,402	4,920	3,088	3,957	4,788	5,282	8,006	10,405	11,726	9,798	4,175
輸出額	188	174	111	169	302	371	365	494	626	667	342

○令和5年の木材輸出量は約4千m³、木材輸出額は342百万円となり、令和4年の半数程度に低下した。ヒノキ製品の主な市場である韓国・中国における、景気減速に伴う住宅需要の縮小等が原因として考えられる。



2 取組状況（県産ヒノキ販路開拓支援事業（H24(2012)～R5(2023)））

- (1) 展示会・商談会への出展 : 22回（延べ93社参加）
- (2) 海外でのセミナーの開催 : 1回（平成30年度、韓国で開催）
- (3) 海外での市場調査 : 16回（中国6回、韓国7回、台湾3回）
- (4) 県内でのセミナーの開催 : 19回
- (5) アンテナショップの開設 : 韓国（H28～H30）
- (6) 県産製材品の海外向けPR動画作成 : 台湾・韓国・中国向け（H27、R2）

○ 展示会出展企業等の状況

年度	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	計
出展 企業 数	中国	5	2	3	6	3	5	3	—	—	—	—	27
	韓国	3	5	3	6	6	5	—	5	1	3	6	49
	台湾	—	—	—	—	—	—	5	4	—	—	5	17
計（累計）	8	7	6	12	9	11	13	4	5	1	8	9	93